

# 長野市の下水道管路における「全国特別重点調査」の結果について

上下水道局下水道整備課

建設部河川課

## ■調査対象

内径 2 m 以上かつ平成 6 年以前に設置または改築された管路

(汚水) : 1,829 m      (雨水) : 11,019 m

## ■調査方法

調査員が管路内に入り、目視等により内面の腐食やひび割れ、継手のズレ等を調査

## ■調査結果

### ○目視調査の結果

緊急度Ⅰと判定された要対策延長： (汚水) 0 m      (雨水) 442 m

緊急度Ⅱと判定された要対策延長： (汚水) 4 m      (雨水) 290 m

| 種 別 | 調査延長<br>(m) | 目視調査の結果                 |                         |
|-----|-------------|-------------------------|-------------------------|
|     |             | 緊急度Ⅰと判定された<br>要対策延長 (m) | 緊急度Ⅱと判定された<br>要対策延長 (m) |
| 汚水管 | 1,829       | 0                       | 4                       |
| 雨水管 | 11,019      | 442                     | 290                     |
| 合 計 | 12,848      | 442                     | 294                     |

緊急度Ⅰ：原則 1 年以内に速やかな対策を実施

緊急度Ⅱ：応急措置を実施した上で 5 年以内に対策を実施

### ○確認された異状

(汚水) 管継手部等の浸入水

(雨水) 鉄筋の露出、クラック、管継手部等の浸入水、樹木根の侵入

※汚水、雨水管共に著しい破損は見受けられず、直ちに道路陥没につながるような異状はありませんでした

### ○空洞調査結果

緊急度Ⅰ及びⅡの箇所道路下の空洞調査を実施し、汚水、雨水管共に陥没事故の危険性がないことを確認しました

## ■今後の対応

- (汚水)・要対策箇所の止水修繕工事は、3月末に完了しました
- ・ 今後は管路の重要度に応じた頻度で点検調査を実施し、管路の状態を把握していきます
- (雨水)・緊急度Ⅰの要対策箇所：令和8年度より順次修繕工事に着手し、令和9年度に完了予定です
- ・ 緊急度Ⅱの要対策箇所：令和12年度までに修繕完了予定です
  - ・ 並行して要対策箇所については、対策が完了するまで定期的な巡視パトロールを実施し安全確認を行います
  - ・ 新たに管路点検調査計画を策定し、計画的に点検調査を行う予定です

### 全国特別重点調査の様子

汚水管



雨水管

